



令和7年2月3日
七重浜こども園だより 第606号



●○○子ども達の様子 ●○○



早いもので2025年もあつという間に1ヵ月が過ぎました。今年は例年に比べ、本当に雪が少ないですね…。「ゆきふるかな…」「ゆきあそびしたいー」と、雪が降ることを心待ちにしている子ども達。(職員からも雪遊びしたいな…の声)少しでも雪が降ると「お外で遊ぼう！」と目をキラキラさせて、元気いっぱい園庭へ行く様子が見られています。今月は4・5歳児はそり遠足を予定しています。保護者の皆様には園外保育に向け、手作りそりのご協力ありがとうございます。それまでに雪が積もると良いなと思っています。先月は新年の『もちつき』から始まり、おめでとう会、『ななジャンボ宝くじ』の当選発表、お正月遊び(カルタ、コマ回し、書初め、福笑い、羽根つき等)が盛りだくさん！先週末に行なわれた節分では「鬼は外～！福は内～！」と元気いっぱいの子ども達の声も聞かれました。もちつきでは、給食室から蒸したもち米が届くと蒸気がたち「ごはんみた～い」「いい匂いがする～」とニコニコ笑顔からスタート。杵の重さに負けず上手にもちをつき、お友だちがもちをつくの「よいしょ、よいしょ」と応援、もち米がだんだんとおもちになっていく様子を見ることができました。もちつきは3歳以上児が経験しましたが、小さいクラスのお友だちも見学していたので、お兄さん、お姉さんの様子を思い出しながらお部屋で手作りの餅つきごっこで「ぺったん！ぺったん！」と楽しんでいました😊ひとつの遊びをそれぞれの年齢に合わせワクワクした経験がたくさんできればと考えています。そして、今年度も残り2ヵ月となりました。少しずつ気持ちの準備もできるように子ども達の成長を見守りながら、一日一日を大切に、楽しく過ごしていきたいと思います。

◆2月の保育のねらい◆

【0歳児】

- ・身のまわりのことに興味をもち、自分でやってみようとする。
- ・戸外や室内で体を動かして遊ぶ。

【1歳児】

- ・寒さに負けず、体を動かして遊ぶ。
- ・身の回りのことに意欲をもち、自分でできることが増えてくる。

【2歳児】

- ・はさみやのり等の道具を使って、保育者と一緒に楽しく製作をする。
- ・身近な自然に触れながら寒い時期を健康に過ごせるようにする。

【3歳児】

- ・身の回りのことを率先して自分でやろうとする。
- ・いろいろな表現を楽しむ中で友だちとイメージを膨らませたり共有したりすることを楽しむ。

【4歳児】

- ・友だちや保育者と園外保育を楽しむ。
- ・寒さに負けず、戸外あそびを楽しむ。

【5歳児】

- ・卒園に向けての取り組みを友だちと協力し合い、共に過ごす喜びや一体感を感じる。
- ・小学生になることを意識し、見通しをもって過ごす。



◆2月の行事予定◆

- 13日(木) 園外保育ソリ遊び(4.5歳児)
18日(火)・20日(木)
つくしんぼ学級との合同雪遊び(5歳児)
26日(水) 誕生会(0・1・2歳児)
27日(木) 誕生会(3・4・5歳児)



《保育自由参観》

10日(月)・12日(水)・14日(金)
お子さまの園生活の様子をご参観ください。お友だちとどのように関わっているのか、入園した日から今日まで保護者の皆様が一番成長したと感じられるのはどんなところかなど、是非じっくりご覧いただければと思います。

『ひよこ組』。節分に向けて『鬼のパンツ』の踊りや『まめまき』のうたを元気いっぱい踊っています。
♪みんなではこう鬼のパンツ！ヘイッ！♪のところで、「ヘイッ！」に合わせノリノリでジャンプをしています。
『オオカミさん🐺』のごっこ遊びも「オオカミさーん」と叫びながら、キャーと逃げて楽しんでいます。

『りす組』。雪が降っていると「ゆき！」とお部屋から園庭を指差して喜んで教えてくれています。雪遊びの準備していると保育者を見て雪遊びをすると理解し、皆で嬉しそうに靴下や帽子を着用する姿があります。
天候や体調が優れず雪遊びを思いきり行なえる日が少ないのですが、お部屋で♪雪だるまのチャチャチャ♪という手遊びをして楽しんでいます。今後は室内で雪に触ったり、もちろん園庭での雪遊びの機会をもっと作って冬を満喫できたらと思っています！

『ひまわり組』。雪遊びに行くよーと伝えると「やった！」と大喜び。スノーウェアを着る順番が待ち遠しい様子です。
園庭ではスコップを持って雪をすくったり、積もった小高い雪山に登ったりと思い思いに楽しむ姿が見られました。
中でもトンネル山からのお尻滑りは楽しい様子で、足元がツルツルで滑り落ちながらも繰り返し登る姿は体力的にも成長していると感じます。まだまだ雪遊び楽しめますね！

『すみれ組』。進級に向け自分のスプーン、フォークを持ってくるようになってから「パウパト同じ！」と嬉しそうなやりとりをしたり、「こっちにおいで！」と隣の席に友だちを誘ったりして食事の時間が盛り上がっているすみれ組😊
今月からベッドでお昼寝が始まります！ちゅうりっぷさんと一緒に遊ぶことも増え大きくなることへの憧れや勝ち負けのある遊びに気合が入るようになってきました！次はどんな楽しい遊びをしようかとみんなで相談中です♪

『ちゅうりっぷ組』。節分に飾る『柊鰯』を作ろうと話している時に、すみれ組さんに「すみれにも鬼こないように作って…」と言われたちゅうりっぷさん！「いいよ～」と作り始めました。作っている最中、「ひよこさん赤ちゃんだから作れないよね！」と話になり、全部のクラスの柊鰯を作ってあげることにしました。とても優しいちゅうりっぷさんでした！

『ばら組』。節分が近づき、ドキドキワクワクの子ども達。“心の鬼”の話をすると、とっても静かに聞き、胸に手を当てて考えています…。泣き虫、イヤイヤ、怒りんぼ…と心にすんでいる鬼を教えてくださいました。念のため豆づくりでは「5個で大丈夫！」と言う子や、豆バックがパンパンになるほどたくさん作り、鬼退治にそなえました😊

『たんぼぼ組』。最近コマ回しに夢中のたんぼぼさん！少しでも時間を見つけると「コマの練習したい！」と張り切っています😊「こうやるんだよ！」とお友だち同士で教え、見せ合う姿も微笑ましいです🌟今年あまり雪が積もらずなかなか雪遊びをすることができませんが、楽しいことをたくさん見つけていこうね🌈



◆ありがとうございました◆



1月に行なわれた個別懇談では、短い時間ではありましたが、園での子ども達の様子をお伝えし、家庭での様子もたくさんお聞きすることができました。今後も家庭と園でお子さんの成長を共に見守ることができたらと思っています。また1月上旬に実施した『特設ななちゃん図書室』ではたくさんのご家庭にお越しいただき、ありがとうございました。園でも子ども達がもっと絵本に親しめるような環境を整えていきたいと思っています。



◆保育料の引き落としについて◆

1月分の3号認定保育利用料、2号認定主食費・副食費、延長保育料の引き落としは、2月17日(月)です。ご確認よろしくお願いします。



ほけんだより



七重浜こども園 R.7. 2. 3

気温が低く乾燥した日が続いています。一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。



りんご病ってどんな病気？



りんご病は、正式な病名を「伝染性紅斑」といいます。「ヒトパルボウィルス」というウィルスに感染することで発症します。

ウィルスに感染すると、7～10日ほど後に、発熱などの軽いかぜのような症状が見られます。そして14～18日ほどたってから、両方のほおが赤くなり、続いて、おもに腕や足にレース状の赤い発疹が現れます。

病院ではどんな治療する？

発疹に気付いたら早めに病院へ。りんご病は軽い場合がほとんどで、病院での治療はとくにありません。それでも受診が必要なのは、症状が溶連菌感染症の初期やじんましんなどと似ているためです。溶連菌感染症やじんましんの場合、一定期間、抗菌薬やアレルギー薬を飲む必要があります。適切な治療を行うため、病院できちんと診断を受けることが大切です。



家庭で気をつけること

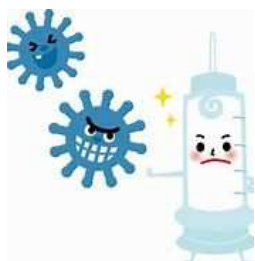
元気があるなら、普段通りにしてすごして構いません。微熱がある場合は、家で静かに過ごしましょう。発疹にかゆみがある場合、病院で塗り薬が処方される場合があります。薬は必要に応じて、医師の指示通り使います。ほおや腕、足の発疹は1週間ほどで自然に治り、あとが残ることもありません。ただし治ってからしばらくは、日光を浴びることや、気温や入浴による温度変化などの刺激で発疹が現れることもあります。とくにケアをしなくて発疹は自然に消え、だんだんと刺激を受けても出なくなっていくます。

予防のためにできること

りんご病のウィルスは、だ液などに含まれています。感染した人がくしゃみやせきをする、だ液が飛び散ります。それを吸い込んだり、だ液に触れた手で口や鼻に触れたりすることで、人から人へうつります。ただし、ウィルスがもっとも強い感染力を持っているのは、ほおなどに発疹が出る前の時期です。りんご病であることがわかったときには、すでに人にうつす可能性がほとんどなくなっています。予防に有効なのは、手洗いとうがいです。

コンコンッ！咳のかぜ、引いていませんか？

寒さが深まり、あちこちから咳が聞こえてきます。乾燥が原因の咳もありますが、ウィルス性のものは飛沫感染によって広がっていきます。咳エチケットを守り、咳が出ている時はマスクを着用しましょう。



1月感染症状況			
インフルエンザ A 1名			
コロナウィルス	1名	溶連菌	1名
伝染性紅斑（りんご病）	8名		
流行性角結膜炎（はやり目）	3名		

